



1. 床は足裏の感触が気持ちいいスギ板だから、生活の基本は満足。
2. 奥さんが自ら絵を描いてオーダーしたキッチン周り。
3. この家の数少ない窓下は2階に、階段を上るとご主人の趣味の部屋へ。
4. 車2台が楽に入るウッドガレージは、ご主人の強い要望で実現。



Case.3 住む人とともに年を経る H 邸 (津市) オーダーメイドの我が家

地元工務店で家を建てること、大手ハウスメーカーでは得難い、オーダーメイドとコストのバランスがある。ハウスメーカーではオプションとして加算される様々な要望にも、工務店なら柔軟に対応してくれるケースが多いのだ。

この家に住む30代の夫妻は、そのアドバンテージをフルに活かした。既製品の家に満足できなかった二人は、「ご主人の幼なじみの工務店を訪ね、手頃な予算で自分たちだけの木の家を建てることにした。絵心のある奥さんは、食器洗浄機がピツタリと収まるキッチン、木製の食器棚や洗面台、靴箱と、自分たちの望む空間と家具を描いた。それが今、寸分違わず現実のものとなっているのは、自社の木でオーダー家具にも対応する、施工先だったからこそだ。

地域材の活用を力を入れる工務店を選んだことで、その家は自然に三重の木の家となった。その上、県が支援し、木材協同組合連合会が行っていた県産材利用キャンペーンにより、数十本の柱材を手に入

れるという幸運にも恵まれた。家のコンセプトは、木でできるものは全て木ということ。その思いはご主人の要望でつくられたウッドガレージや、木の温もり一杯のリビングに現れているし、寝室、和室、子ども部屋にまで買かれて

「プラスチックのような家ではなく、時を経て味わいを増す木の家に住むことが念願でした。最初の年は木が暴れましたけど、三年間住んでみた感想は快過そのものです」

できればもう一軒建てたいほど、楽しい家づくりだったと語るご夫妻。自分たちと共に年を取ってくれる、木の家を選んだ幸せがそこにある。

DATA

- 設計/施工
ノッティーハウスリビング
(三栄林産株式会社)
- 住所
亀山市加太中在家 8032-1
- 問い合わせ
0595-68-0678
<http://www.saneirinsan.com>